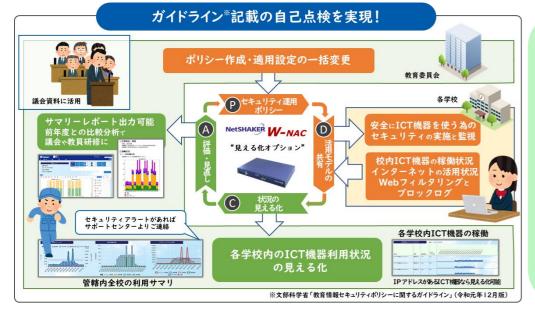
## "見える化オプション"で行う自己点検

GIGAスクール構想で激増したICT機器を、即座に上手く使いこなすというのは難しいことです。 各学校の利用状況を定期的に把握することで、的確なフォローを直接行い、

各地域・学校に適したICT機器の利活用を促進することができます。



## 定期的な自己点検

"見える化オプション"は、 PDCA運用に適しています。

#### PDCA運用例:

- P: ICT機器の運用計画策定 (Plan)
- D: ICT機器の活用 (Do)
- C: "見える化オプション"で 稼働状況の把握(Check)
- A:ICT機器の活用が苦手な学校へ 教員研修などの対応 (Act)

定期的な自己点検で 的確なフォローを!



"見える化オプション"は、生徒たちの「個別最適な学びの環境」づくりと教育委員会・先生方の業務負荷軽減を支援!

## "見える化オプション"機能一覧

項目		概要
管理	アクセス管理	学校、教育委員会用にIDを発行しアクセス権を管理。 学校用IDは学校内の情報のみ閲覧可能、教育委員会用IDは各学校の情報をすべて閲覧可能。
	ログ保存	ログをクラウド上で6か月以上保存可能。
見える化 (月/週/日で 画面表示)	稼働状況	IPv4アドレスを有しているICT機器のOn/Off状況を時間単位でグラフ表示。IP・端末名を登録可能。
	プロキシアクセス状況	ICT機器からのインターネットアクセス数を時系列でグラフ表示。
	不正PC接続要求状況	ネットワークに接続しようとした不許可端末数を時間別にグラフ表示。
	遮断数(ブロック数)※	フィルタ遮断された数を時系列でグラフ表示。
	Post数 <mark>※</mark>	ネットへ書込み・ファイルアップロードを行った数を時系列でグラフ表示。
運用	アラーム通知	不許可端末の接続検知時にメール通知 / 登録した無線アクセスポイントの起動・停止時にメール通知 / 値を設定することでアクセス過大時にメール通知。
	レポート	学校用月次レポートを出力。 ICT機器の稼働状況、プロキシアクセス状況などグラフィカルに作成。

計 福岡県北九州市小倉北区米町二丁目1番21号 〒802-0003

渋谷オフィス 東京都渋谷区道玄坂一丁目21番1号 渋谷ソラスタ 〒150-0043

※NetFilter for NetSHAKERご契約のお客様限定機能です。

# 株式会社YEデジタル

www.ye-digital.com

#### 製品・ソリューションについてのお問い合わせ

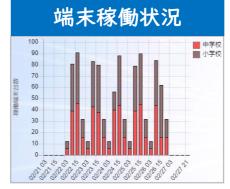
- € 0120-091-099 受付時間 9:00~17:00 (土日祝および当社指定休業日を除く)
- netshaker@ye-digital.com

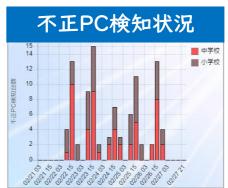
# ● このカタログ記載の内容は2024年3月現在のものです。 ● 掲載されている会社名・製品名は各社の商標または登録商標です。 ● 記載内容は予告なく変更することがあります。

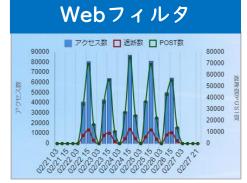
24C.YDC.S

# NetSHAKER VーNAC "見える化オプション"















何稼 が働 い状 い況 のが ? わ



細 17

面

NetSHAKER W-NACの詳細な仕様は、弊社HPをご覧ください。 製品カタログのダウンロードも可能です。





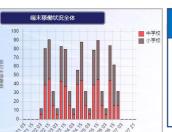
# ICT機器の整備完了! では、その後の運用の準備できていますか?

文部科学省の「GIGAスクール構想」の目的は、生徒たちの個別最適化された学びの環境の実現です。 ICT機器を整備した後は、これら機器を授業において上手く活用していくことが求められています。 NetSHAKER W-NACの "見える化オプション"は、全校のICT機器の稼働状況の "見える化"を実現。ICT機器を上手く授 業で活用できていない学校や先生に対して、教員研修など的確なフォローをすることで、より良い学びの環境を実現することが

# "見える化オプション"とは?

"見える化オプション"とは、ICT機器の稼働状況をクラウド上で"見える化"するNetSHAKER W-NACのオプションです。 GIGAスクール構想で激増したICT機器をクラウド上で管理することができるため、先生方や教育委員会のみなさまの運用負担を軽減します。

全校の見える化も 各学校ごとの見える化も可能! それぞれの分析ができますよ



## 端末稼働状況

#### ICT機器活用状況が一目瞭然!

授業でICT機器を活用できていない学校を把握

- ・教員研修やICT支援員の派遣で適切にフォロー
- ・生徒たちの学びの格差を軽減

### 不正PC接続要求状況

できます。

#### 持込許可PC以外からの接続要求が一目瞭然!

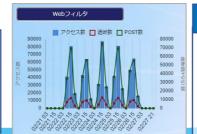
持込を許可していないPCからの接続要求を検知 ・いつ、どれぐらいの接続要求があったか把握 ・不正接続要求の把握で、対策立案をお手伝い!

### プロキシアクセス状況

#### インターネットのアクセス状況が一目瞭然!

定時後や休日のアクセス状況を確認

- ・先生方の働き方改革の参考に!
- ・異常アクセスを検知して早期対応が可能!



#### Webフィルタ※

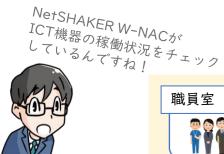
### Webフィルタでブロック状況が一目瞭然!

Webアクセス利用数やブロック数を把握

- ・児童生徒への指導に貢献
- ·POST(投稿)の利用状況もわかる!
- ※NetFilter for NetSHAKERご契約のお客様限定機能です。



NetSHAKER W-NACが ICT機器の稼働状況をクラウドに送ります。 個人情報を取得することはないため安心です。









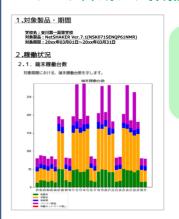




# 便利な機能

"見える化"以外にも、便利な機能を搭載!

## レポート自動生成機能

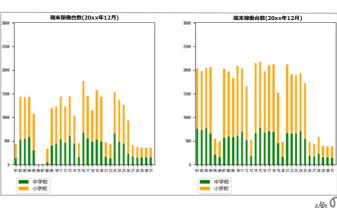


毎月のICT機器利用状況を 自動でレポート生成します。 端末の稼働状況やプロキシアクセス 状況が一目でわかります。

議会報告で役に立ちそう! 整備計画策定にも使える!



# 比較分析機能



前年度同期比較や前月度との比較をすることで、 ICT機器利用傾向の把握ができます。

利用率が増加した場合の原因分析に役立ちます。

# "見える化オプション"導入の効果

稼働状況を把握するだけなら、先生方にアンケートを出せばいいのでは?と思いますよね。 しかし、アンケートによる稼働状況の把握・分析は意外に手間がかかるものです。では、"見える化オプション"の導入でどのような効果があるのか、下記にまとめてみました。



#### 導入前の課題例

利用状況アンケート依頼・・・先生に負担がかかる

正確な稼働情報の取得・・・アンケートは主観が混じる

効率の良い運用支援・・・的確なフォローが難しい

#### 導入の効果

利用状況を自動で収集・・・先生や教育委員会の負担を削減!

ログから稼働状況を取得・・・正確・客観的な活用状況を把握!

ICT利活用が苦手な学校を把握・・・効率的な支援を実現!





# サービスセンタ

もしものときは、弊社サービスセンタが対応! お客様の安心・安全をサポート。

Smart Service AQUA

